

科目名	単位数	対象	必／選	早朝講座
物理基礎	2	2年普通科	選択	無
1. 目標 日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動とさまざまなエネルギーへの関心を高め、目的意識をもって観察・実験を行い、物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに、物理学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。 (学習指導要領より)				
2. 到達目標 ① 物理学と日常生活や社会との関連についての重要性に気付かせ、物体の運動など、身近な物理現象やエネルギーへの関心を高める。 ② 物理学的に探究する能力と態度を育成し、物理学の基本的な概念や原理・法則を理解する。 ③ 身近で物理学的な事物・現象を物理学的に解釈し、また、物理がかかわる問題に直面したときに、自分の力で解決する方法を見出す能力と態度を育む。 ④ 身近に見られる物理現象の背後に原理・法則が存在することを理解し、それらを日常生活や社会の中で活用する能力と態度を養う。				
3. 学習のワンポイントアドバイス ① 教科書をしっかりと読み、現象を確実に理解する。 ② 自分で現象を図示できるようにする。 ③ より多くの問題を解き、理解を深める。				
4. 評価の方法 次の(1)～(4)を総合的に判断して、観点別に評価する。 (1) 定期考查の得点 (2) 授業ノート、プリント、課題等の提出物 (3) 実験レポート。 (4) 遅刻・欠課(無届)等の勤怠状況、日々の授業態度				
5. 使用する教科書・副教材 ①教科書 物理基礎 (数研出版) ②補助教材 新課程 リードLight ノート物理基礎 (数研出版)				
6. 進路とのかかわり ○大学入学共通テストでは、一般に基礎科目は2科目選択する。工学部等の理系学部学科の中には物理の選択を義務づける場合があるので、大学の募集要項で必ず確かめること。 ○理学部・医学部・農学部・工学部・教育学部(理数系)の個別学力試験で必修または選択科目として指定される。				